愛と創造

山形市立第十中学校
学校だより７月号
2026.7.24

１学期まとめ　個人の伸長　集団力の向上　輝かしい活躍

□１学期終了　一人ひとりが大きく伸びた学期



去る４月８日から始まった１学期は、７月 28 日に終業式を迎えます。今年度は、学校経営の柱に「夢と希望」「挑戦と継続」を掲げながら、「心が響き合う十中」をめざし「質の向上」と「集団力の向上」に取り組んできました。

第１学期終業式にあたり、今学期の生徒の皆さんの授業や部活動の様子、生徒会活動などの取り組みを見ていると、昨年度よりも大きく質が向上し高まっているように感じるとともに、集団としての一体感を感じます。また、「自分から行動を起こそう」との呼びかけに対して、「あいさつ　発表・発言　歌声　応援」では、進んで自己表現する人が多くなりました。さらに、ボランティア活動では、JRC 委員会の朝の清掃活動や昼の除草作業、休日の地域ボランティアに参加する人が多く、とてもうれしく思います。落ち着いた学校生活の中、生徒の皆さん一人ひとりの成長を感じた学期となりました。

今学期も、保護者の皆様及び地域の皆様からのご支援ご協力に感謝を申し上げます。





（写真：7／19　吉原西公園除草作業）

□7 月 3 日　山形県中総体・地区吹奏楽コンクール　壮行式



去る７月３日に第 66 回山形県中学校総合体育大会（県中総体）に出場する選手の皆さんと、第 57 回村山地区吹奏楽コンクールに出場する吹奏楽部の皆さんに対する壮行式を行いました。当日、多くの保護者の皆様をはじめご家族の皆様に参観していただきました。

当日の壮行式には、県中総体に出場する、山形市の予選を勝ち抜いた多くの選手の皆さんと村山地区吹奏楽コンクールに出場する 48 名の吹奏楽部の皆さんが臨みました。

県中総体に出場する各部からは、気持ちのこもった決意発表を、吹奏楽部の皆さんからは、当日のコンクールで発表する演奏曲を披露していただきました。

全校応援では、素晴らしい応援団のリードのもと、「エール」「レッツゴー十中」「応援歌」で声を合わせながら、出場する皆さんに盛んに声援を送りました。



□7月11・12・18～20日　県中総体　十中生の健闘光る



去る7月11日・12日並びに7月18日～20日に、第66回山形県中学校総合体育大会（県中総体）が県内各会場で行われました。県中総体には、本校から山形市の予選を勝ち抜いた6種目の競技に総勢66名の選手が出場し、熱戦を繰り広げました。

各競技では、最後まであきらめずに一生懸命頑張る姿がたくさん見られました。試合後に、悔しさのために涙ぐむ選手の皆さんの姿を見ると胸が熱くなるとともに、それだけ強い思いを持って打ち込むことができたすばらしさを感じました。

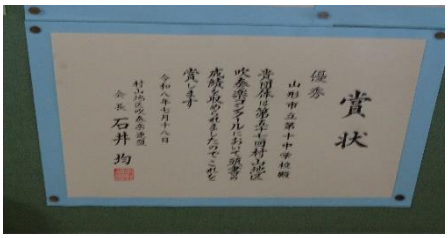
なお、結果は、県優勝が陸上と柔道の2競技で個人3名、県3位が女子ソフトテニスと女子バドミントンの2団体と女子バドミントンの1ダブルスで、素晴らしい成績を残しました。

□7月18日　村山地区吹奏楽コンクール　県大会出場決定

去る7月18日にやまぎん県民ホールを会場に、第57回村山地区吹奏楽コンクール第1日、編成50名以内の中学生の部が開催されました。本校の吹奏楽部は、課題曲「管楽器のためのフィナーレ」、自由曲「紅炎の鳥」を演奏しました。

当日の演奏は、多くの観衆が熱い視線をおくる中、吹奏楽部の皆さんからは緊張感が伝わってきました。また、表現力のすばらしさとともに、心を一つにしたハーモニーが会場を包んでいました。

審査結果は「優秀」で、来る8月1日に開催される県大会（寒河江市民文化会館）への出場を決めました。県大会での演奏が、とても楽しみになってきました。



□7月10日　学区自治会長・主任児童委員の皆様との懇談会

昨年度に引き続き、学区自治会長・主任児童委員の皆様をお招きして懇談会を行いました。学校での生徒の皆さんの様子を見てもらうとともに、地域における生徒の皆さんの様子をお聞きするために開催しました。

当日は、約20名の皆様にお集まりいただき、お話しをいただきました。

出席者の皆様から、授業を見ての感想等をいただきました。また、生徒の皆さんの授業の様子や教員と生徒の皆さんの授業でのやりとりをほめていただくとともに、生徒数の減少や休日の部活動の地域展開等などの状況について懇談を行いました。

「地域とともに、地域に貢献する学校」をめざし、今後も地域の皆様にご理解いただくよう取り組んで行きます。

□7月末から　体育館と特別教室の空調工事始まる



近年の夏場の猛暑等に対応するために、山形市では市立小中学校の空調工事（冷暖房工事）に取り組んでいます。対象となる箇所は、体育館・柔剣道場と理科室などの特別教室です。特に、体育館や柔剣道場は、学教教育の役割だけでなく自然災害等の際に避難所になることを考慮し工事が進められています。本校の空調工事は、第1期工事で、毎年度5校ずつ工事が計画されています。

7月末に柔剣道場の屋内工事は終了しますが、同時に体育館と特別教室の工事が本格的に行われます。また、配電等の施設が設けられることから、空調工事がすべて完了し使用可能となるのは、11月以降になる予定です。

なお、工事期間の部活動は、学区内の小学校と山形医療技術専門学校様の体育館を借用して行います。